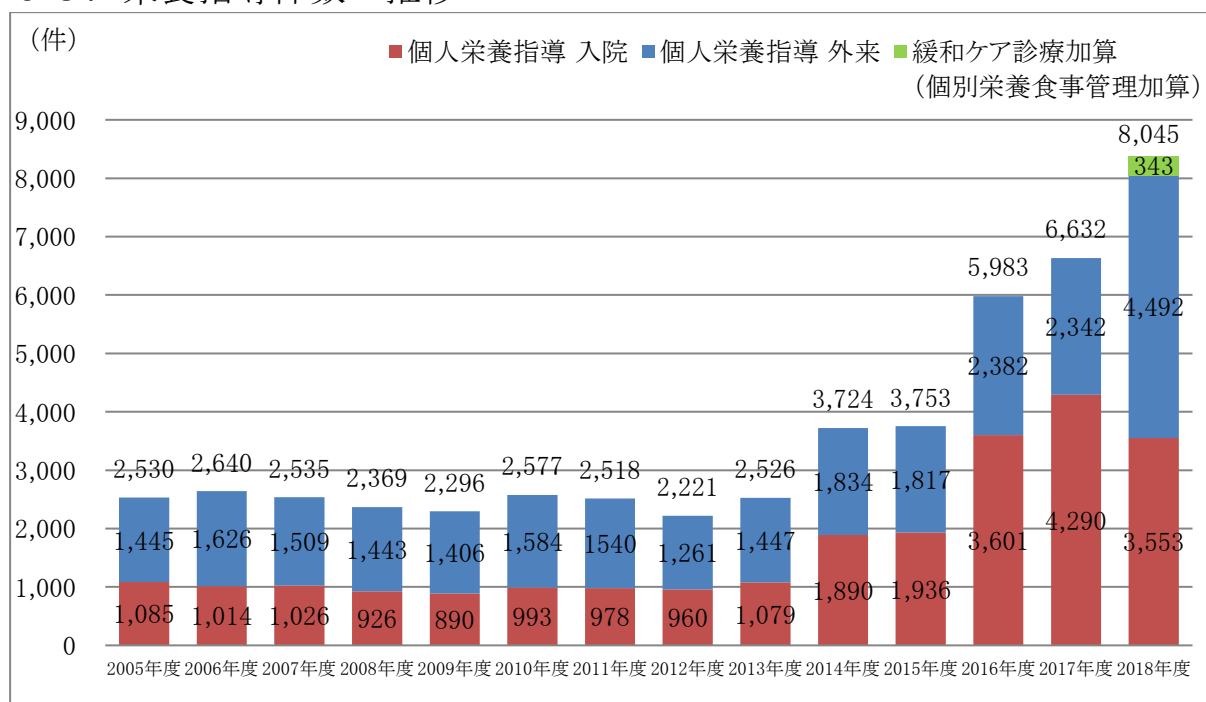


9 5. 栄養指導件数の推移



栄養管理は、疾病治療において大変重要な部分を占める。病院管理栄養士は、患者個々の栄養判定を行い、医師の指示のもとで栄養改善対策を計画、実施から結果に導き、患者の病態の改善を目指す。個人を対象として行う個人栄養指導、複数人を対象として行う集団栄養指導等の充実を図り、より多くの患者に栄養の重要性を理解していただき、疾病の進行や再発を予防しながら合併症の発症も抑えるよう努めている。

2018年度の件数は、前年度に比べ増加した。外来薬物療法センターにおけるがん患者に対する栄養指導件数の増加、術前外来における栄養指導の開始、緩和ケア診療加算（個別栄養食事管理加算）の新設などが要因である。来年度はさらに、QOLや治療効果の向上が期待できる患者に栄養指導が積極的に行えるよう多職種との連携を深めたい。

データ提供 食養部